



令和7年度

学校だより

小金井市立前原小学校 校長 小柳 政憲

9月30日発行 No.6

小金井市前原町3-4-22

TEL 042-383-1146

FAX 042-382-2046

HP: <https://www.maehara.school>

みんなの日

校長 小柳 政憲

秋の気配をわずかに感じられる日が増え、9月の下旬になって体育やたてわり班遊びや休み時間に、校庭から元気な声が聞こえるようになりました。子供たちの嬉々とした声は、やはりよいものです。

9月25日、第1回目の行事となる「みんなの日」が開催されました。2時間目と3時間目を子供たちに委ねた、全校で行うお楽しみ会です。6月に各クラスからアイデアを募り、代表委員会でもちよったアイデアを話し合っ、て、「学校全体を使いたい」「先生たちと勝負がしたい」「1年生から6年生まで楽しめて、安全なもの」という観点で最終的に代表委員が今年度の遊びを決定しました。

遊びの内容が決まったものの、実際に運営するにあたっては考えなければならないことがたくさんあります。全員が安全に遊べる遊び方、全員が楽しめる工夫、低学年も理解できる遊びのルール作り、盛り上げるための宣伝や装飾などなど……。私も気になり担当する教員に聞くと、代表委員がとても主体的に取り組んでいるという報告があり、「楽しいこと」のもつ力と、楽しさに素直に、そして前向きに反応できる本校の子供たちの成長に感激しながら、本番当日を楽しみに待つことができました。

代表委員の開会宣言を皮切りに、前半の「学校かくれんぼ」が始まりました。校内のどこかにかくれている20名の教員を探すべく、各クラスの半分ずつが時間を決めて校内を歩き回ります。私もかなり工夫してかくれたつもりでしたが、あっさりと見つかってしまい……。悔しかったです。しかし結果は、教員チームの勝ち！真剣にかくれる本校の教員も誇らしかったです。後半の「借り物競争」は、各クラスで考えたお題（鶴（?）が止まっているギター、馬のかぶり物、タンクトップを着ている人などなど）を箱からくじのようにひいて、たてわり班で見つけて体育館に持ってくるという遊びでした。どちらの遊びも、学校全体に子供たちの笑顔とはしゃぐ声があふれ、大成功といえる一日になりました。

自分で決めることができる力（自己決定力）と自分にはやることができると思える力（自己効力感）を育て、楽しいことを人に頼るのではなく、自分で、または仲間と作り出すことができる人になってほしいという願いから構想した「みんなの日」。来年はどんな遊びを企画するのか楽しみです。

さあ、見つけるぞ！



掃除道具には拡大写真？！



リポーターとカメラマンも！



お題クリア！



持ち寄られた借り物の数々



大・成・功！！

